

平成 24 年度 第 5 回病院局経営戦略会議概要

日 時：平成 24 年 9 月 19 日（水） 午後 3 時 00 分～午後 4 時 20 分

場 所：県庁 10 階 病院事業管理者室

出席者：病院局 病院事業管理者，病院局長，総務課長，
経営企画課長 ほか

病院 各県立病院長，中央病院副院長，各県立病院看護局長，
各県立病院事務局長 ほか

(1) 平成 24 年度決算見込み（7 月末）について

【説明】病院局経営企画課 予算企画担当

平成 24 年度の決算見込み（7 月末）について示す。

【質疑等】

管理者：決算見込比較表について，網掛けしている箇所の意味は何か。

病院局：決算見込み（7 月末現在）と昨年度決算あるいは今年度予算を比較して，増減の差が大きいものについて網掛けしている。

(2) 委託業務の検証について

【説明】中央病院

中央病院における委託業務の概要について説明する。特に，臨床検査業務委託の効果等の検証について説明する。

【質疑等】

海部病院：ブランチラボ方式は，病院はスペースを提供して，受託先が検査を行うとのことだが，透析をする場合にも対応できるか。

中央病院：それは違う話になると思う。

海部病院：医療の提供は難しいということか。

中央病院：当院では検体検査のみ委託でやっている。採血を除き，患者さんを直接接触の場合は直営ということになる。以前は検体検査は出来高算定であり，人件費を抑えるために，平成 15～16 年くらいにブランチラボ方式が採用されたが，最近では直営に戻しているところもある。

管理者：検査の試薬は価格が不安定だと思うが，試薬の価格は委託料に入っているか。

中央病院：入っている。

管理者：検査業務の委託料は上がっていないか。

中央病院：価格交渉をして上がってははいない。長期継続契約ができないので，1 年ごとに契約しているが，5 年間の契約を目途に入札している。

【説明】三好病院

三好病院における委託業務の概要について説明する。特に、給食業務委託の効果の検証及び改善への取り組みについて説明する。

【質疑等】

中央病院：昨年度、食材の仕入総額が増えているのは、食材の質が向上したためか。

三好病院：提供した給食数が増えたので、仕入総額も増えている。

中央病院：食材の仕入れ状況については、資料を見る限り、県外業者の納入割合（金額ベース）が増えたため、仕入総額も増えたという解釈で良いか。

三好病院：委託に替わったことで、貯蔵品がなくなったので、最初に揃えなければいけないものが多かった。そのため、仕入総額が増えた。

中央病院：給食業務が委託になったことで、管理栄養士はようになったのか。

三好病院：主に栄養指導の業務を行っている。

中央病院：管理栄養士の業務が栄養指導に替わって、指導料の実績は変わっているか。

三好病院：栄養指導料は平成 22 年度の実績と比較して倍以上になっている。

【説明】海部病院

海部病院における委託業務の概要について説明する。また、施設清掃業務委託及び医事に関する委託について説明する。

【質疑等】

中央病院：清掃業務や警備業務くらいしか長期継続契約が認められていない中で、医事委託、検査業務委託など金額が大きいものが多くあり、委託料が膨らみすぎないようにしないといけない。病院特有の委託業務については、戦略的に条例改正等によって、長期継続契約ができるようにしてほしい。

中央病院：委託の評価はこれまで病院ではしてなかったが、昨年ルールを作ってから毎月評価している。また、委託先の人との意見交換や情報共有も行っている。

管理者：今回、委託業務について3病院からプレゼンしてもらったが、検証は当然必要であるし、また、正規職員がしっかりチェックしていくべきである。委託の職員も外部から見れば、病院の職員である。委託に対する病院の対応については、すべての部門が協力してしっかりとやってもらいたい。

管理者：病院では様々な業務を委託しているが、その委託業務については、委託料だけでなく、日常の中でどうかかわっているかということにも注目していかないといけない。

(3) その他

- ・平成 25 年度当初予算編成方針について

【説明】 病院局経営企画課 予算企画担当

平成 25 年度予算編成方針及び予算編成の日程について説明する。